

パネル展 スケジュール

いずれも午前10時から午後4時まで



江東区観光キャラクター
コトミちゅん
江東区商標使用承認 No.2-18

総合区民センター 2階ロビー
2020年11月16日～11月20日



深川東京モダン館
2021年1月5日～1月10日



豊洲シビックセンター 1階ギャラリー
2021年3月2日～3月5日



江東区の守護神



江東区の
公式観光情報サイト
江東おでかけ
情報局



協力：一般社団法人 江東区観光協会



江東区文化プログラム
KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

江東区協働事業提案制度採択事業

江東区2020年 パブリックアート82



令和2年10月

江東区文化観光ガイドの会・江東区

江東区には、江戸時代から内部河川と呼ばれる18もの川や運河があり、その長さは合計で約32kmにもなります。

物資を船で運ぶ輸送路として、また明治以降は、工場への資材や製品の輸送、木場への木材の輸送などにも利用されてきました。

昭和46年に「東京江東地区の防災事業に関する方針」という計画が策定され、川や運河としての利用が見込めない河川を埋め立て、暗渠化し、さらに親水公園が設置されました。

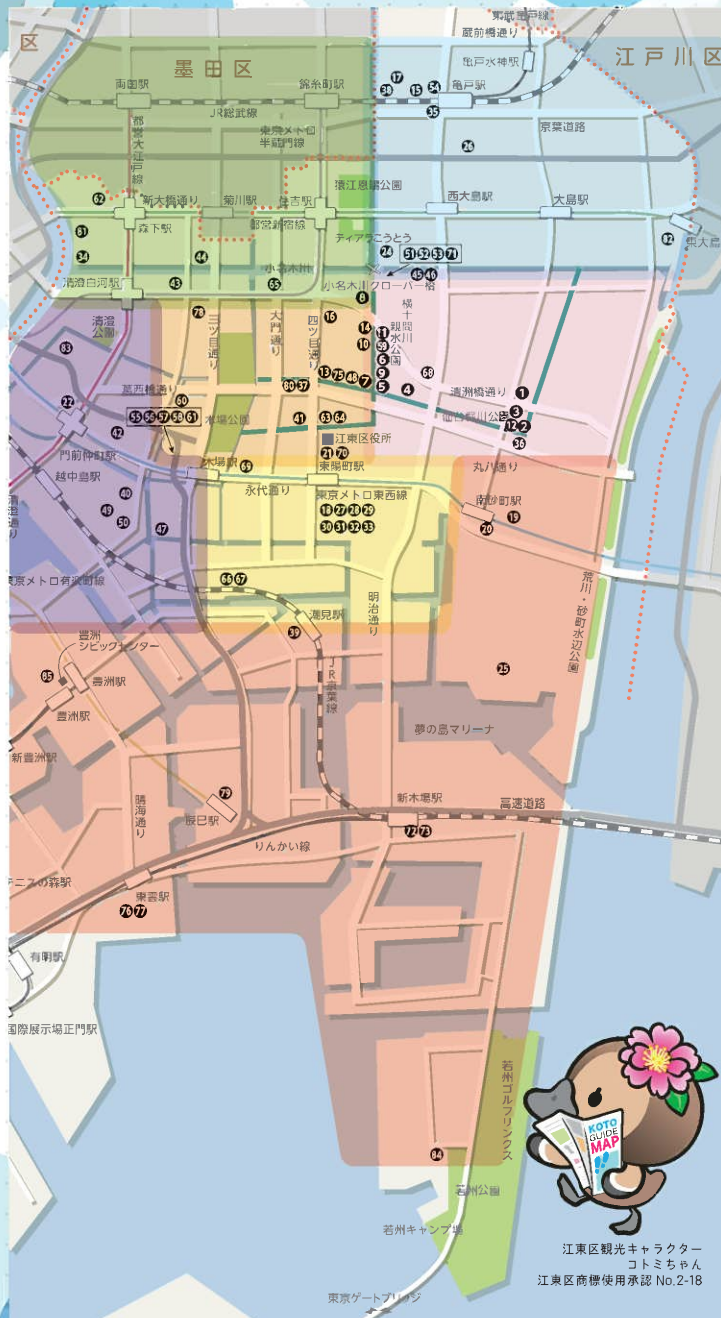
パブリックアートは、整備された親水公園を中心に、区内全域82か所に設置されたものです。その始まりは、1982年に設置された「希い」の像です。空襲犠牲者の慰霊をこめて設置されたと記録されています。

現存するパブリックアートを有効に活用する事が、区民の誇りとする文化・技術の発信を始め、地域の活性化に大いに寄与するものと確信致します。



パブリックアート82

案内マップ



パブリックアートとは：市民が自由に入出りできる公共空間に設置される芸術作品。道路、広場、公園など屋外の彫刻や立体造形物、公共施設内の壁画などをさす。